

研究業績 耳鼻咽喉科 (2020年)

学会発表(特別・教育講演、シンポジウムを含む)

- 1
 - ① 藤木 惇也 伏見 勝哉 松田 麻里 貴田 朋子 岡 秀樹 西村 理宇 美内 慎也 大田 重人
 - ② ENoGを行った末梢性顔面神経麻痺症例の検討
 - ③ 口演
 - ④ 第194回日本耳鼻咽喉科学会兵庫県地方部会
 - ⑤ Web開催
 - ⑥ 2020/7/12
 - ⑦ 末梢性顔面神経麻痺の予後予測において、ENoGは有用な検査である。

- 2
 - ① 伏見勝哉、藤木惇也、松田麻里子、貴田朋子、岡 秀樹、西村理宇、大田重人、阪上雅史
 - ② 末梢性顔面神経麻痺112症例の検討
 - ③ Web口演
 - ④ 第43回日本顔面神経学会
 - ⑤ 愛媛
 - ⑥ 2020/10/15～2020/10/21
 - ⑦ 2016年9月～2019年12月の3年4ヵ月の間に、当科にて入院加療を行った末梢性顔面神経麻痺患者のうち、electroneurography (ENoG)を施行した112症例を対象として検査所見、治療内容、予後等についての検討を行った。

- 3
 - ① 藤木 惇也 伏見 勝哉 貴田 朋子 岡 秀樹
 - ② 髄膜炎菌による急性喉頭蓋炎の1例
 - ③ 口演
 - ④ 第195回日本耳鼻咽喉科学会兵庫県地方部会
 - ⑤ Web開催
 - ⑥ 2020/11/29
 - ⑦ 急性喉頭蓋炎の起因菌として髄膜炎菌を認める事もあるため、個人用防護具を適切に使用するなどの感染対策が重要である。